

ねえ、あなた。どう？

瀬戸内海の小島 運命に翻弄された人生 寄り添って生きる夫婦 歌がある……

よかよ。

61ha
61ヘクタール ～きずな～
絆
KIZUNA



「生かされて生きる命の確かなり沈む夕日も朝日とならん」

「3年経ったら治るからと、いけいけいと
みんなそうやって、嘘言われてだまされて入れられたわけや」
「女房を助けてくれたら、イエス様、信じます」
「哀しみの極みの時は、涙が出ないというけど
本当だと思った。出なかった」

瀬戸内海に浮かぶ島・大島。

島のハンセン病療養所「大島青松園」で暮らす夫婦。

東條康江と夫の高。

目は見えず、不自由な体のリハビリを懸命に続ける妻に優しく寄り添う夫。

わずか61haの島の生活は60年以上に及ぶ。

神に祈り、歌に紡ぐ夫婦の姿を描いたドキュメンタリー。

監督は「ハルコ」「マリアのへそ」の野澤和之。

撮影の堀田泰寛とふたりで数年かけて撮り続けた珠玉の愛の物語。

【予告編】 <http://www.youtube.com/user/61hakizuna>

出演：東條康江 / 東條 高
監督・脚本：野澤和之
プロデューサー：中村 孝

脚本協力：さらだたまこ
撮影：堀田泰寛（J.S.C.）
撮影技術協力：手島康裕
編集：石原 肇
EED：辻 浩一
MA：小松勇樹
音響効果：合田享生
音楽：KAZZ

音楽：エンディングテーマ 斉藤 剛

演出協力：中原恵吉 平井将人

エグゼクティブプロデューサー：

渡辺良樹 近藤富士夫 吉田正紀 坂田ひろみ

特別協力：山本卓也

ラインプロデューサー：細谷義久

スーパーバイザー：鈴木康元 新堂史夫 白田 宏

題字：井上 正

宣伝美術：落合 孝

ハンセン病

らい菌の感染によって起こる病気。手足の末梢神経が麻痺し顔面などが変形する後遺症が残るが、感染力は弱い。しかし、日本では1907年から患者の隔離政策が始まり、1940年代に治療薬が開発されたにも関わらず1996年まで隔離政策が続いた。現在は、全国に13か所ある国立療養所に約2300人が暮らす。高齢化が進み、療養所からの社会復帰は困難な状況になっている。

助成  文化芸術振興費補助金

2011年/日本映画/カラー/16.9/ステレオ/97分

インタナショナル映画株式会社 製作

©2011年「61ha 絆」製作委員会

61ha

61ヘクタール ～さすな～

絆

KIZUNA

東條康江と夫の高。
 15歳と18歳で島に来たふたり、結局島を出ることができなかった。
 辛いときにも、嬉しいときにも、ふたりの生活にはいつも歌があった。
 命を救ってくれた神に祈り歌う、賛美歌。
 全国の療養所仲間と集うカラオケ大会で歌う、歌謡曲。
 三十一文字にすべての思いを込めて紡ぐ、短歌。
 それらはみな、ふたりが生きてきた証。優しい愛に溢れている。

瀬戸内海の小島 運命に翻弄された人生 「ねえ、あなた、どう?」「よかよ」 寄り添って生きる夫婦 歌がある……

「山畑に
 トマトの苗を
 植え付けて
 育てるは夫
 食するはわれ」



ご労作鑑賞させていただきました。

単調なようでいて、引き込まれてしまうところがいろいろあって、あつという間の90分でした。
 絶妙の夫婦関係といえはいいのでしょうか、お二人の関係がとても羨ましく感じられるドキュメンタリーでした。歌謡曲好きでやさしい高さんと、きりりとした感じの短歌とよくあっている性格(というかああいう性格だからあのような短歌が作れるのでしょうか)の康江さんの関係がとてもよく表現されている映像でした。美しい島と海の風景が扶まれるのも、じつにびったりな感じがしました。

康江さんの短歌に出てくる「夫」をオットと読む野澤監督に二度ほど、びしっと「つま」と言いなおす場面がいいですね。付け加えますと、古代では「つま」は「妻(つま)」の意にも「夫(つま)」の意にも使うことばで、刺身の「端(つま)」と語源は同じです。隣にいるものといった意味なのですが、その感じが、二人にはびったりで短歌の表現にふさわしいと思いました。

イエスに対して、病気をなおしてくれたら信じてやるというエピソードもいいですね。
 (日本の)神と人との関係はいつもああいう形で存在します。
 イエスにとってはえらく驚いたかもしれません。

ずいぶん時間をかけて創っていらっしゃるのがよくわかりましたし、表立ってハンセン病政策を告発するというような作品ではないということもすばらしいと、あらためて思いました。しかし、私たちにとってはとても重いテーマを突きつけられる映画です。

三浦佑之 みうら すけゆき
 (立正大学文学部教授、千葉大学名誉教授。古代文学・伝承文学の研究者として多数著書がある)

サロン上映会

(サロン形式で野澤監督と語り合う上映会です)

61ha

61ヘクタール ～さすな～

絆

KIZUNA

日 程 : 2012年6月21日(木)～6月27日(水)
 上映時間 : 14:00～ / 19:00～ (いずれも30分前開場)
 会 場 : カーサ・モーツァルト(東京都渋谷区神宮前1-10-23)
 最寄り駅 : 地下鉄千代田線・副都心線明治神宮駅5番出口
 JR原宿駅表参道口
 *ラフォーレ原宿裏手、東京中央協会向い、東京原宿医院の3階です
 会 費 : 1,500円(当日、会場でお支払い下さい)
 最終回(27日19時の回)に限りビューフェ式懇親会で会費は5,000円となります。



*お席に限りがありますので、予約制とさせていただきます。
 お申込み/お問合せ ☎090-6527-1490 / 61ha.info@gmail.com
 【お名前、参加希望日時、電話番号をお知らせください。】